

第 32 回国際航空科学会議上海大会 (ICAS2020) 講演論文募集

国際航空科学会議 ICAS (International Council of the Aeronautical Sciences)は、航空に関する科学技術の発展と国際交流の促進を目的として設立された国際組織で、その大会は2年ごとに開催され、2004年には第24回大会が日本で初めて横浜において開催されました。第32回上海大会の募集概要は次の通りです。

開催日：2020年9月14日～18日

開催地：上海（中華人民共和国）

募集テーマは、空気力学、飛行力学、構造力学、推進工学など航空学の基礎分野のほかに、安全・安心、環境問題に関する技術や、UAV、航空交通管理、装備品、製造・サプライチェーン管理にも注目します。2020年度からは教育のセッションも設けられています。大学、研究機関はもとより産業界からの多数の発表を歓迎致します。また学生のみが筆者の論文のうち、優れた論文は学生賞として表彰の上、賞金が出されます。

発表申込方法：1. 英文 Abstract を、図表を含めて A4 用紙 2 枚以内で作成し www.icas.org からオンラインで申し込み下さい。
2. Abstract の作成方法等、講演論文募集の詳細は https://www.icas.org/Call_for_papers.html に掲載されている Call for Papers をご覧下さい。

申し込み期限：2019年7月15日

発表論文の決定：論文発表がアクセプトされた著者へは、2019年11月末までに ICAS 本部から直接連絡される予定です。論文原稿の提出締め切りは2020年6月1日となります。

問合せ先：電子登録のテクニカルな事項や論文アクセプト状況に関する問合せは www.icas.org に掲載される問合せ先へ直接お問い合わせ致します。

トピックス：

- Aircraft Design and Integrated Systems
- Systems Engineering and Integration
- Aerodynamics
- Materials and Structures
- Propulsion and Energy
- Flight Dynamics and Control
- Systems, Subsystems and Equipments
- Manufacturing and Supply Chain Management
- Air Transport System Efficiency
- Safety and Security
- Operations and Sustainment
- Education and Training

第 32 回 ICAS 上海大会 (ICAS2020) の奨学補助の休止について

第 25 回 ICAS ハンブルク大会 (ICAS2006) から学生賞選考対象論文の口頭発表者を対象に奨学補助を実施してきましたが、原資となる JSASS の資金 (第 24 回 ICAS 横浜大会の開催剰余金を JSASS に寄付したもの) がなくなりました。そのため、第 32 回 ICAS 上海大会 (ICAS2020) では奨学補助の募集を休止させていただきます。第 33 回以降の再開については検討を続けますので、学会誌会告をご覧ください。